	事業所名	個別療育専門フロルStudy三国本町教室						支援プログラム					作成日	2025 年	3 月	14 日	
:	法人 (事業所) 理念 子どもたち1人1人の個性に合わせてバラエティー豊富なカリキュラムを提供し、その子にしか咲かすことができない「才能」という大きな花を咲かせる療育活す。													活動を行いま			
	支援方針	個別療育と小集団療育を行う中で、園や学校等で必要とされる課題に対して、運動面や認知機能面、コミュニケーションスキルなどの多角的にアプローチを実施し、実生活 の中で安心して取り組めるように子どもたち1人1人に合わせた支援をいたします。															
	営業時間		9	時	30	分から	18	時	30	分まで	送迎実施の有無						
	サービス提供時間	月〜金 ※火は定休日	10	時	30	分から	18	時	30	分まで		t	ぶし				
		土・祝 長期休暇	9	時	30	分から	17	時	30	分まで							
			支援内容														
	健康・生活	●日常生活に見●子どもたち目									楚作りを行い、園・学校 [.] 爰します。	への参加	µ・活動を支援しま [▽]	す。 -			
本人支援	運動・感覚	●感覚(触角、固有覚、前庭覚)を刺激しつつ、様々な体の動きを伴う遊びを提供し、発達の土台作りを支援します。 ●友達との遊びや学校の体育、身の回りの動作(着替えや体をふく動作等)へ繋がる自分自身の体の使い方(ボディイメージ)や協調動作を育んでいきます。															
	認知・行動	●視覚、聴覚、触覚などの感覚を活用し、必要な情報を収集する機会を作ることで、認知機能の発達を促します。 ●1人1人の認知特性を考慮し、その上で、様々な事象の変化を学習・体験することで、認知形成を促します。 ●個別と小集団、それぞれの活動におけるルールの違いや人との関わりから、行動形成を促します。															
	言語コミュニケーション	●文字や言葉を使った言語による関わりと、それら以外での非言語での関わり方を、遊びを通して学習する機会を提供します。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・															
	人間関係社会性	●遊び方の変化(一人、対人、集団)から、ルールや役割、他者理解の学習経験を促します。●様々な活動の中での成否の体験を、フィードバックにより捉え方・切り替え方を学び、自分の意識を高める(自己肯定感・自己効力感・自己有用感)機会を提供します。															
	家族支援	●支援の際に内容 ●ご希望に応じて 緒に考えさせてい	「心理担≦ ハただくと	当者がご利 とともに、	」用者様(困難度(のご相談を ⁷ の軽減を目	丁寧にお 指します	聞きし、 。	お子様の		移行支援	上	●園、小学校、中学村 長や発達、家庭や療育 客を移行先に伝えてし	育の場での様子など ハます。	どを引き継ぎ、	必要な支援内	
;	地域支援・地域連携	●地域連携として 目指していきます ●地域の方と交流									職員の質の向上	具	●研修・ケース会議の 専門資格を持つ様々な レ向上を図っています	よスタッフが介入す			
主な行事等		●避難訓練(実際に子どもたち、指導員で行います)●スモステ(スモールステップ活動)の小集団で運動や製作、クッキングなど季節の行事に合わせた内容にて取り組みます。●季節の行事(クリスマス・節分等)を子どもたちに伝え、それぞれの支援の中で楽しみながら学ぶ機会を設けています。															